

「福祉避難所研修会・模擬訓練」(机上でできる福祉避難所立上げシミュレーション「SgSE (スグセ)」研修)

～参加者アンケート～結果 (60人中31人)

社会福祉法人による「地域共生社会」西北モデル強化事業 (青森県委託事業)

【社会福祉法人による地域貢献活動モデル実証】の取り組みで、「災害時の連携・支援体制」の構築を目的に「福祉避難所研修会・模擬訓練」を開催したところ多数のみなさまにご参加いただきありがとうございました。

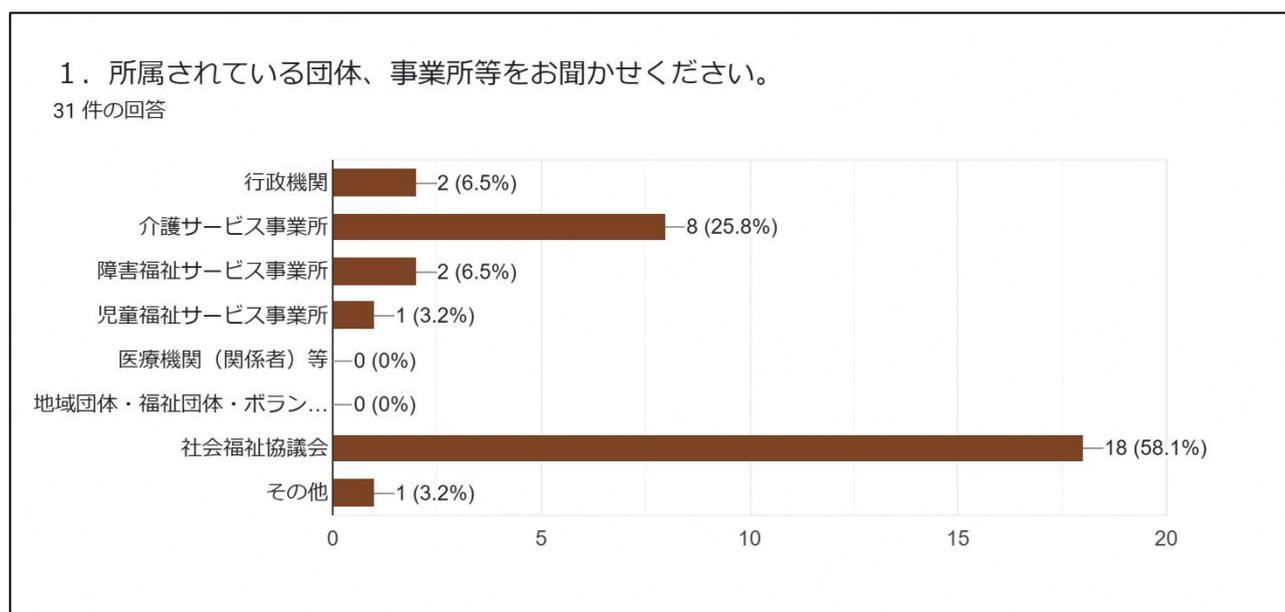
※今後、より良い事業を実施するため、以下のアンケートの回答にご協力をお願いします。

【主催】

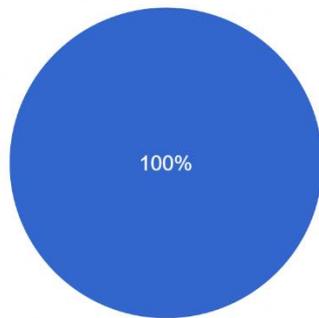
中泊町地域貢献活動連絡協議会

【事業参画】

つがる西北五社会福祉協議会職員連絡会幹事会

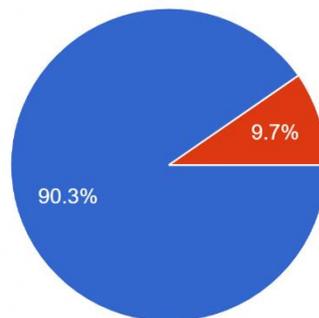


2. 【研修1（講義）について】 「社会福祉連携法人ジョイント&リップルの活動」について
31件の回答



- 参考になった
- まあまあ参考になった
- 普通
- 参考にならなかった

2. 【研修1（講義）について】 「開設、運営事例...について ※H28熊本地震・R2豪雨災害から学ぶ」
31件の回答



- 参考になった
- まあまあ参考になった
- 普通
- 参考にならなかった

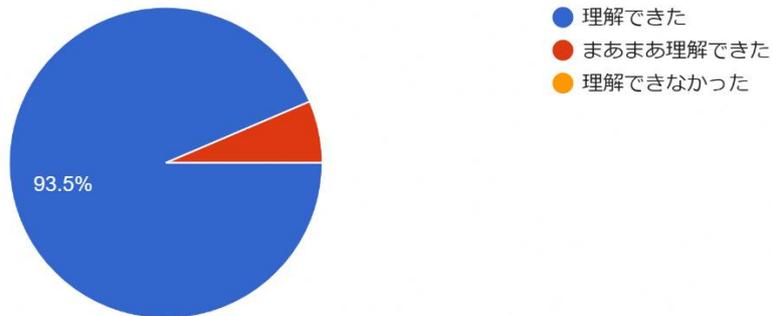
3. 【研修2（机上訓練）について】

「福祉避難所机上訓練（模擬訓練）」について

（「SgSE」を使った事業継続と福祉避難所開設シミュレーション）では、次の「ポイント1.2.3.4」で机上訓練に参加していただきました。

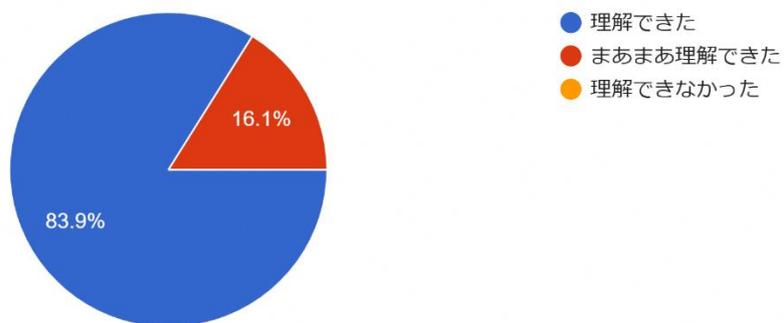
ポイント1「事業継続のための備蓄品の量を学べる」について

31件の回答

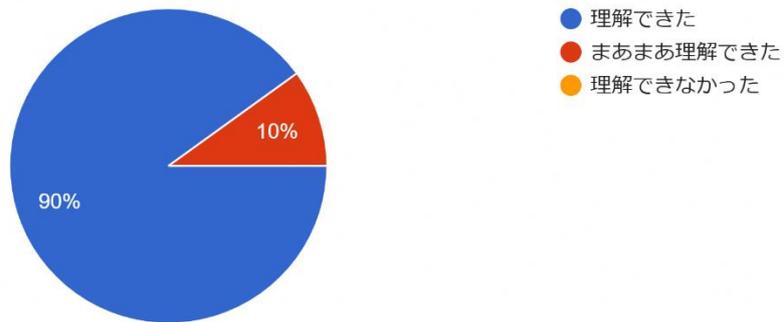


ポイント2「福祉避難所とは？を学べる」について

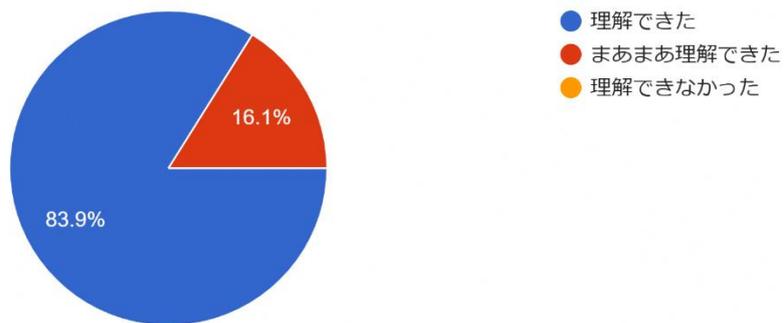
31件の回答



ポイント3「他事業所との連携・協働を学べる」について
30件の回答

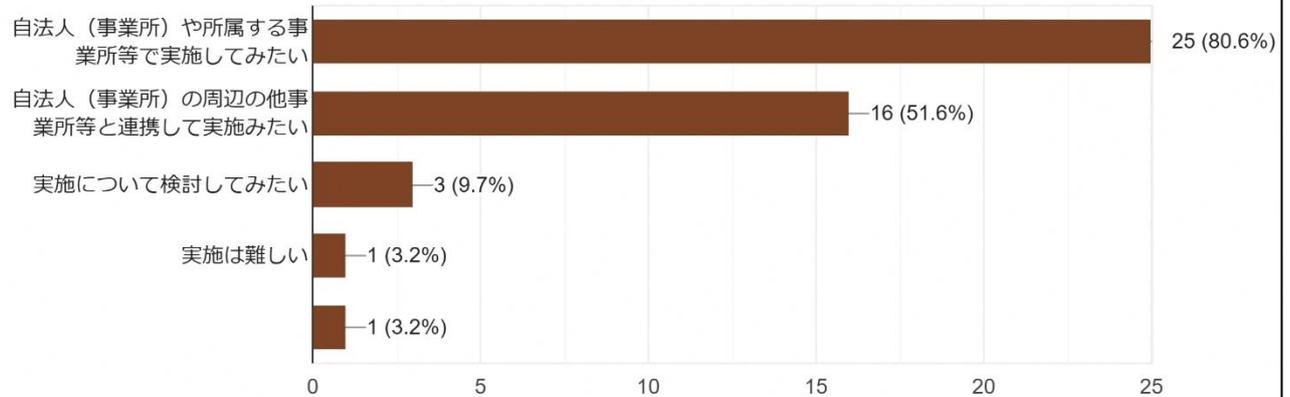


ポイント4「災害時の情報発信・収集を学べる」について
31件の回答



4. 「SgSE（セグセ）」に参加、体験してみたいか。

31件の回答



5. ご意見、ご感想等 20 件の回答

ゲーム形式でのシュミレーションしてみて 各事業所の強みを知ることができ 参考になりました。

中泊町の法人連携が益々発展していく研修だったと思います。特に役場職員(課長)が参加していることに感銘しました。

所属をこえた、つながり、強みを生かした災害支援の意識が強まった。

午後におこなったグループワークでは自分たちの事業所では何が足りていないのかなど明確にすることができたと思います。楽しく学ぶことができたのでとても良い研修会でした。

いかに、災害時の為に備蓄品が必要なのかということと、他の事業所との連携が必要だということがわかりました。

研修で行ったゲームで、備蓄品の所在がうろ覚えだったり、いざ聞かれても分からない事があったりなど、いつ起こるか分からない災害に向け、いかに準備が足りていないかが思い知らされた感じがしました。

各事業所との支援のやり取りや、調整の中で自法人、自事業所の備蓄品の確認や職員との連絡体制の大切さを改めて感じました。福祉避難所の模擬訓練等は県内でもなかなか実施されていないと思いますが、企画し実施出来ること事態を参考にしたい。中泊町の事業所の方や役場の方が多数参加されてい様子を見ると意識が高く連携がとれているのかなと感じました。研修は全体的にとっても良かった。

とても勉強になりました。福祉避難所と聞くと、社会福祉協議会が避難所になるのだと思い込んでいたので、違うということが分かりました。

参加してよかったと思いました。他の事業所と連携をとることも大事なので今後、とれるようにしたいと思いました。

物資や業務体制などの課題が浮き彫りになり、sgseを通して、色々な人との認識の確認や意見交換ができてとても良かったと思います。ありがとうございました。

セグセを使用すると、とてもわかりやすかった。

自事業所で参加した職員同士でインフラ、備蓄品を確認できました。備蓄品等、事業所の各職員の認識が違いすぎ驚きました。ひとつの自治体全体で被害が大きかったときは、福祉避難所の開設ができない場合もありえますので、自治体同士で連携しながら他の市町村の福祉避難所でも受け入れる体制の構築が必要であり、そこは県もぜひ勧めてもらい県全体での体制づくりに期待したい。

町では事業所にたいして、昨年は介護施設の防災や福祉避難所研修会、BCP研修をやってくれて知識を深め、今年は研修と机上訓練で更に知識を得て、意識も変わった。次はどこかの施設での実地訓練に期待したい。(企画や準備、費用の面で大変だと思いますが)

参加してみて、勤めている事業所でも訓練してみたいと思いました。町の福祉避難所の契約しているところは全部、参加した方がいい訓練だと思いました。

連携して立ち上げる発想がなかったのでとても勉強になった

熊本での災害対応での福祉避難所の開設の話聞き大変さをあらためて感じました。午後の訓練では事業所のインフラ対策等の準備不足を感じられ今後の参考になった。

参加できてよかった。今後の活動の参考になりました。

福祉避難所同士で共通理解できる研修内容でした。これを機に中泊町での連携体制が構築できたらと感じました

自法人のみで福祉避難所を立ち上げたいと思うところですが、実際の経験の話聞きくと、インフラや設備の状況や復興、備蓄品の状況から、連携して立ち上げ、運営する方法もありだなおもいました。

参加できて良かった。福祉避難所を連携して立ち上げるのは理想的だと感じた。もちろん被災された施設等での受け入れは無理な可能性が高く、被災された場合でも物資等の支援をすることで他の福祉避難所の立ち上げにも協力できると感じた。

ご回答ありがとうございました。今後の事業実施の参考とさせていただきます。（中泊町地域貢献活動連絡協議会・つがる西北五社会福祉協議会職員連絡会幹事会）